

## 平成 30 年度志木ニュータウン町内会連合会 定期総会

## 平成 29 年度防災委員会 活動報告

## 1) 8 街区合同防災訓練の実施

実施日：平成 29 年 10 月 29 日（日） 訓練参加者：69 名

実施場所：志木四小体育館）及び各街区避難所

- ① 今年度の連合会合同防災訓練は、大震災にあつて志木ニュータウンの在宅避難を想定して、地区避難所運営委員会本部（志木四小体育館）と各町内会の避難所（集会所）各班が連携して、四小本部の機能の一部を代行できる訓練を試行した。
- ② 参加者を連合会役員、防災委員、町内会役員、災害ボランティアに限定し、初動期に街区避難所をどのようにして立ち上げ、避難者をどのようにして迎え入れるかを目的とした「街区避難所運営訓練」を実施した。
- ③ 訓練内容は大震災を想定したシナリに基づいて、トランシーバによる本部⇔街区各班⇔街区各班の交信訓練を重点的に行った。

## 2) HUG (避難所運営ゲーム) の体験

実施日：平成 29 年 11 月 26 日（日） 参加者：57 名（体験 54 名）

実施場所：市民会館パルシティー 協力：志木市防災危機管理課

- ① 埼玉県防災士会に講師・ファシリテーター(防災士)を依頼して HUG 訓練の体験を行った。
- ② HUG は、大変勉強になったとの声がありニュータウン連合会恒例の訓練として毎年行いたい。

## 3) 志木ニュータウン周辺の防災関連設備・施設見学実施

実施日：平成 29 年 6 月 24 日（土） 参加者：32 名

- ① 志木市の協力を得て、志木市備蓄倉庫、西原第二公園・第五公園の防災設備見学、館第一排水ポンプ場の見学・説明を受け、最終地点中式集会所にて志木市防災危機管理課ならびに志木市社会福祉協議会から防災関連の説明会を受講した。
- ② 巡回時は、参加各委員がトランシーバを持参して仮想避難所本部(中式)との交信・操作訓練を実施した。

## &lt;防災委員会・防災訓練・防災施設見学&gt;

月 日 (曜日)	活 動 内 容	場 所
5 月 20 日 (土)	第 1 回防災委員会・新委員の顔合わせ。防災設備施設巡回見学会打ち合わせ	中式集会所
6 月 24 日 (土)	ニュータウン周辺防災関連施設巡回見学会並びにトランシーバ操作交信訓練	志木防災倉庫～幸町～館排水ポンプ場
	第 2 回防災委員会(志木市・社協の防災講話)	中式集会所
7 月 15 日 (土)	第 3 回防災委員会	中式集会所
8 月 19 日 (土)	第 4 回防災委員会	中式集会所
9 月 16 日 (土)	第 5 回防災委員会	中式集会所
10 月 21 日 (土)	第 6 回防災委員会	中式集会所
10 月 29 日 (日)	合同防災訓練	四小・各街区集会所

11月18日(土)	第7回防災委員会	中式集会所
11月26日(日)	HUG訓練体験	市民会館パルシティー
12月16日(土)	第8回防災委員会	中式集会所
1月20日(土)	防災委員会中止（各街区による年間活動の振り返りをお願い）	
2月17日(土)	第9回防災委員会	中式集会所
3月17日(土)	第10回防災委員会	中式集会所

## 平成30年度防災委員会 活動計画（案）

### 1) 従来からの活動を継続実施する事項

- ・ 合同防災訓練の実施
- ・ HUG体験の開催。毎年継続して実施して避難所運営組織を強化
- ・ 各街区自主防災会の連携および緊密な情報交換
- ・ 防災施設・資材の整備（各街区管理・所有の資機材の調査）
- ・ ニュータウン周辺防災施設設備の見学会（含む、トランシーバー情報伝達訓練）
- ・ 防災講演会の実施（外部講師による講演）
- ・ 水害、雪害の対応について各街区と意見交換

### 2) 来年度以降の重点実施事項

- ① マンション在宅避難を前提とした防災計画の取り組み開始
  - ・ 公助で市ができることは何か、できないことは何か
  - ・ 在宅避難を前提とした防災訓練計画の構築及び共助訓練の計画・実施
- ② 外部機関・近隣町内会との交流
  - ・ 外部機関と定期的に部会を開催し、多岐にわたる意見交換を実施
  - ・ 近隣町内会と定期的に部会を開催。安心安全の協力体制を構築
  - ・ 教育現場の災害訓練情報を理解し、中学生の災害ボランティア活動に協力
- ③ 館地区まちづくり会議との交流
  - ・ 「館地区まちづくり会議」ホームページを活用して、防災活動・町内会活動・環境整備・教育育児環境など現在から将来像までニュータウンの魅力を発信（PR）
  - ・ 連合会防災活動の情報を居住者、志木市民、一般人まで広く発信する。

以上